JMRC 東京ラリー部会　2019 年度総会議事録

開催日：2020 年 2 月 1 日（土）14：00～

場所：文京区シビックセンター　5 階 B 会議室

参加者(以下文中、敬称略)：

宮城(部会長　TR-8)、宇田川(副部会長　TR-8)、安田(会計　FQRC)、西井(MSCC)、渡辺(TR-8)、

桑原(スフィア)、柚木(UTAC)、高梨(事務局　RSCC)、中村(ゲスト　JMRC 関東東京支部長)

議決権の成立：

JMRC 東京ラリー部会加盟６クラブ（MSCC/FQRC/TR-8/RSCC/UTAC/NASCH）のうち、

出席５クラブ（MSCC/FQRC/TR-8/RSCC/UTAC）、委任クラブ１（NASCH）にて、議決権が成立した。

議題：　①2019 年度活動報告

②2019 年度会計報告

③2020 年度役員選出

④2020 年度活動計画

⑤2020 年度予算

⑥JMRC 関東　東京支部総会（1/21 開催）報告

⑦その他

【議事内容】

①　2019 年度活動報告　：各クラブ、及び担当者より

添付「2019 年 JAF 関東地域クラブ協議会東京支部ラリー部会　事業報告」に沿って 2019 年度の活動報告が行われた。

（補足）10/31-11/3 開催予定であった MSCC 開催の全日本ラリー選手権は台風による林道崩壊により中止。

12/22 に鮫川村において MSCC 単独開催のデイラリーを開催。

②　2019 年度会計報告　：安田

本会にて承認された。

③　2020 年度役員選出

部会長：宮城、副部会長：後藤/宇田川、会計：安田、事務局：高梨　　本会にて承認された。

④2020 年度活動計画　：各クラブ、及び担当者より

添付「2020 年 JAF 関東地域クラブ協議会東京支部ラリー部会　事業計画」に沿って活動計画が発表された。

・世界ラリー選手権　11/20-22

FIA より、最低１人/km オフィシャルを置くよう指示あり　→相当な人数が必要

・全日本ラリー選手権

モントレー　MSCC 6/13―14　：今年は御荷鉾を使用予定。

イメージとしては群馬戦ネコステ（御荷鉾北側）と MSCC（御荷鉾手前側）双方の林道を使用予定。

・東日本ラリー選手権

TR-8 10/24-25 ：唐沢林道が台風の影響で使用不能にて、コース選定中（昨年使った西山線は利用可）。

・オフィシャル体験会/ラリー体験会

参加人数が少なく、参加クラブの固定化　→いかに告知するか

参考：ジムカーナ部会でも同様の体験会を開催しており、JAF MATE 折込みの地方版において告知し、
数十人の参加が得られた。

・上級救命講習会 3/15

将来的な LSO とのコラボレートについて ：現状の LSO は、前半が上級救命講習会と重複している内容がみられるため、今後、上級救命講習会修了者を対象に、全カリキュラムを車に特化した LSO を検討中。

会場として、関東工業自動車大学校(埼玉県鴻巣市)より協力の打診あり。

・ネットワーク構築

オフィシャル体験会/ラリー体験会受講者のメーリングリストを作成し、受講後のフォローを行う。（イベントやクラブの紹介）

・その他

JMRC 関東及び東京ラリー部会への加盟促進

→現状、東京在籍約 80 クラブ中、JMRC 関東東京支部には約 50 クラブ、東京ラリー部会には6クラブの加盟
対象クラブリストを作成し、4月を目途に勧誘活動を開始予定。

④ 2020 年度予算 ：安田

本会にて承認された。

⑤ JMRC 関東東京支部総会報告（1/21） ：宇田川

JAF にて、「ながら運転の防止」、「一時停止の厳守」等を目的に、
「JAF 運転マナーアップキャンペーン Omoiyalty Drive」を実施中で、賛同クラブを募集中。
賛同クラブは、キャンペーン Web 等で紹介してくれる。
ドライバーとして当然のマナーやルールにより、是非とも各クラブご賛同頂きたい。（ご賛同は Web より）

⑦その他 ：高梨

JMRC 東京ラリー部会の HP を改良する（今までのものより見やすく）

以上

作成：事務局 高梨